



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「安全安心で楽しい学校 **もっと！**よく学び よく遊べ」

『歌声ひびくよ 矢上小！』

令和8年10月1日

NO. 22

校長 白水 聡

いよいよ10月です

朝夕は涼しく、というより肌寒くなってまいりました。猛暑の夏も終わり、秋の気配を感じています。運動場でものびやかに遊ぶ子供たちの姿が見られるようになっていきます。

さて、早いものでもう10月です。今月の行事予定を校長室のホワイトボードに書き込んでみますと、少年の主張大会、いっちゃんコンサート、長崎くんち、幼稚園の運動会、ハッピーハローウォーク、矢上くんち、研究授業、就学時健診などなど大きな行事が予定されています。このほかにも各学年で地域に出かけて行う校外学習等もあります。これらの活動に前向きに参加することで、学力向上はもちろんのこと、たくましさやコミュニケーション力、協調性といった非認知能力の成長も期待できると思います。ぜひ、多くの行事に参加できるよう生活のリズムを整えるとともに、体調管理に気を付けさせていただきたいと願っています。

さまざまな活躍

矢上小合唱団が、福岡と沖縄で行われた二つの九州大会に出場しました。どちらの大会でも、これまでの練習の成果を十分に発揮して、すばらしい歌声が披露できたとのことです。本当におめでとうございました！これからも引き続き、歌を楽しんでほしいです。

ほかにも習い事を頑張って受賞した子がいますので、ご紹介させていただきます。

【6年の湯〇〇さん】

第50回ピティナ・ピアノコンペティションというピアノコンクールで、優秀賞を受賞しました。

「ソナチネ」「なだれ」の2曲を演奏したとのことです。

2歳ごろからピアノを習い始めたそうで、

「本番が一番よく弾けました。」と笑顔で話してくれました。



【6年の梶〇〇叶さん】

空手の大会で優秀な成績を収めて、現在5つの全国大会の出場権を獲得しているそうです。

5歳ごろから習っていて、今後も続けたいとのこと。

11月29日に東京の代々木体育館で行われる全日本ジュニア選手権大会に向けて頑張りたいと意気込みを語ってくれました。



ほかにもたくさんの子たちが、それぞれの分野で活躍をしているのだらうなと思います。

たとえ受賞はかなわなくても、その努力や勝負の瞬間の経験は、きっとよい財産になることでしょう。私は、柔道、軟式野球、硬式テニス、ロックバンドなどの経験がありますが、振り返ると、うまくいったことよりも「負けた」「失敗した」「落選した」ということのほうが多かったように思います。くやしい思いもしましたが、そのすべてがよい勉強でした。

また受賞などありましたら、遠慮なく校長室に賞状を持ってきて知らせてください。